独立行政法人
国立公文書館
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN
記録を守る、未来に活かす。

報道機関各位

令和５年４月１１日

令和５年度第１回企画展

「家康、波乱万丈！」

会期：令和５年４月 15 日（土）～6 月 11 日（日）　会場：国立公文書館東京本館

国立公文書館では、徳川家康が創始した富士見亭文庫（のちの紅葉山文庫）の旧蔵書を多く引き継いでおり、現在まで大切に保存し、利用に供しています。今回、紅葉山文庫をはじめとした江戸幕府旧蔵書を中心に、「家康、波乱万丈！」と題した展示会を開催します。家康ゆかりの合戦、家康に仕えた多様な家臣たち、書物の出版事業・古記録の書写事業といった家康のアーカイブズという、大きな３つの視点から、徳川家康という人物を御紹介します。

【開催概要】

■展示会名：令和５年度第１回企画展「家康、波乱万丈！」
■会　　場：国立公文書館 東京本館(東京都千代田区北の丸公園 3-2)
■会　　期：令和５年４月 15 日（土）～6 月 11 日（日）**※期間中無休、入場無料、予約不要**
　　※会期中、一部の資料について、保存の観点から展示替えを行います。
　　※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期を変更する場合があります。
■開館時間：9:15～17:00
■主　　催：独立行政法人国立公文書館
■お問合せ：TEL 03-3214-0621(代表) 9:15～17:00（月～土、企画展開催中の日・祝）
■ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：https://www.archives.go.jp/

【展示構成と主な展示資料】※下線を付した資料は、リーフレットで紹介しています。

プロローグ　家康の誕生と死去…「朝野旧聞裒藁」

Ⅰ　家康の合戦

　初陣…「三河記」

　三方ヶ原の戦い…「<u>当代記</u>」

　関ヶ原の戦い

　大坂の陣…「慶長日記」

Ⅱ　多彩な家臣たち

酒井忠次…「松平記」

本多忠勝…「**寛政重修諸家譜**」

井伊直政

Ⅲ　家康のアーカイブズ

古記録の調査・書写・収集

家康の出版事業…「吾妻鏡」（北条本）【重要文化財】

エピローグ　駿府と江戸の記録管理…「**御実紀**」

【広報画像の提供】

本展紹介目的での使用に限り、広報画像（リーフレット画像及びリーフレット掲載資料画像）を提供します。詳細は末尾のお問合せ先にご連絡ください。

【「ねこねこ日本史」コラボレーション企画】

アニメ「ねこねこ日本史」に登場する徳川家康、徳川四天王（酒井忠次・本多忠勝・榊原康政・井伊直政）たちが国立公文書館にやってくる!?

企画展「家康、波乱万丈！」で紹介する、徳川家康と家臣たちに関する当館所蔵資料と、「ねこねこ日本史」のキャラクターがコラボレーションします。

家康と徳川四天王に関するパネル展示、アニメ作品の上映のほか、ショップでは、オリジナルグッズ（メモ帳）を限定販売します。

（参考）「ねこねこ日本史」とは

「ねこねこ日本史」は「そにしけんじ」による日本の漫画、及び 2016 年 4 月から 2021 年 3 月まで NHK E テレにて放送されていた日本のテレビアニメ。

卑弥呼の時代から幕末まで、日本の歴史上の人物に扮する「ねこ」が繰り広げるゆる～い日本史を描いた、子どもから大人まで楽しめる大人気歴史コメディ。

【お問合せ先】※取材のお申込みは下記にお願いいたします。

・企画展「家康、波乱万丈！」の内容及び広報画像の提供について

統括公文書専門官室　展示担当　（担当：長坂、鈴木）

[E-mail]tenji@archives.go.jp

・「ねこねこ日本史」コラボレーション企画について

総務課　広報係　（担当：永江、田中）

[E-mail] kouhou@archives.go.jp

・取材のお申込み　https://www.archives.go.jp/guide/press.html

令和5年度第1回企画展

家康、波乱万丈！

令和5年 入場無料・予約不要

4月15日(土)▶6月11日(日)

開催時間：午前9時15分～午後5時 期間中無休

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期が変更になる場合があります。ご来館前に当館HP等をご確認ください。

記録を守る、未来に活かす。

独立行政法人
国立公文書館
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 3-2
TEL：03-3214-0621

令和5年度第1回企画展

家康、波乱万丈！

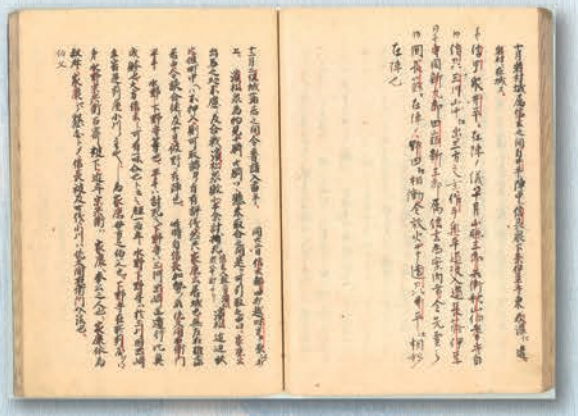
国立公文書館では、徳川家康が創始した富士見亭文庫（のちの紅葉山文庫）の旧蔵書を多く引き継いでおり、現在まで大切に保存し、利用に供しています。今回、紅葉山文庫をはじめとした江戸幕府旧蔵書を中心に、「家康、波乱万丈！」と題した展示会を開催します。家康ゆかりの合戦、家康に仕えた多様な家臣たち、書物の出版事業・古記録の書写事業といった家康のアーカイブズという、大きな3つの視点から、徳川家康という人物を御紹介します。

御実紀（ごじっき）

通称「徳川実紀」と呼ばれ、林述斎（じゅっさい）らにより編纂され、天保14年（1843）に完成した幕府の正史です。初代家康から十代家治に至る歴代将軍ごとの治績を編年体で記し、逸話については、付録としてまとめたものです。全485冊、紅葉山文庫旧蔵。

「東照宮御実紀附録」巻22には、慶長7年（1602）、家康が江戸城内「御文庫」を設置したことが記されています。これが紅葉山文庫の始まりと言われています。

当代記（とうだいき）



戦国から江戸時代初頭の国内政治や経済等の動きを詳細に記した書。著者は播磨国姫路藩主で、家康の孫にあたる松平忠明（ただあきら）（1583～1644）と言われています。全9冊。

画像は、元亀3年（1572）12月22日、武田信玄と徳川家康が雌雄を決した三方ヶ原の戦いを記した箇所。この戦いで家康は大敗を喫しました。

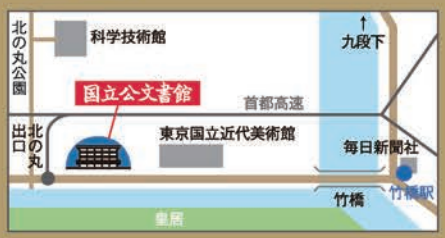
寛政重修諸家譜（かんせいちょうしゅうしょかふ）

幕府によって編纂された大名・旗本の家譜集です。寛政11年（1799）に若年寄堀田正敦（まさあつ）を編集総裁として、寛永年間に成立した家譜集である「寛永諸家系図伝」を全面的に改訂し、新たに諸家から寛政10年までの系図等を提出させ、およそ14年の歳月を費やし、文化9年（1812）に完成しました。

画像は、徳川四天王の一人である本多忠勝の箇所。50数度の合戦で活躍するも、一度も傷を受けなかったと言われる、歴戦の勇将です。

独立行政法人
国立公文書館
NATIONAL ARCHIVES OF JAPAN

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3-2
TEL:03-3214-0621
アクセス▶東京メトロ東西線竹橋駅下車[1b出口] 徒歩5分

https://www.archives.go.jp/

Facebook Twitter YouTube Instagram